高濃度シラン系浸透性吸水防止材

アクアシール® 700S

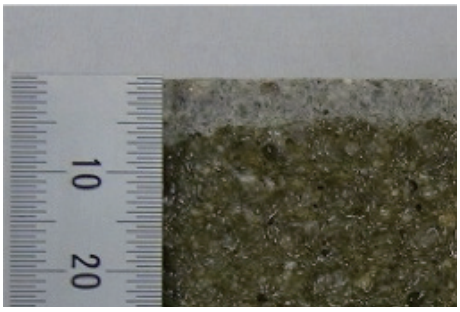
長期に渡る吸水防止効果を発揮し、
表面撥水の持続性を高めた
一液弱溶剤タイプの超耐候性能浸透性吸水防止材

SINCE 1932.
大同塗料株式会社
DAIDO CORPORATION®

アクアシール700Sは
高濃度・高含浸のシラン成分と特殊樹脂を配合した
一液弱溶剤タイプの浸透性吸水防止材です。
従来の浸透性吸水防止材に比べ、長期に渡る吸水防止効果を発揮し、
表面撥水の持続性を飛躍的に高めた画期的な浸透性吸水防止材です。

アクアシール700S施工後
（高圧水洗実施の上、施工）

施工前



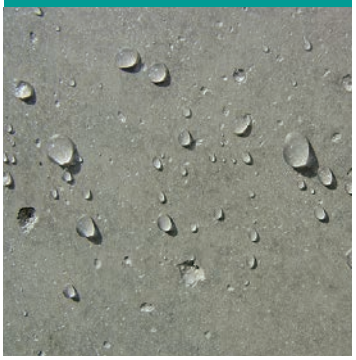
アクアシール700S

特長

1. 高濃度シラン成分による深い吸水防止層と特殊樹脂の表面保護層を形成します。
2. 塗布面は躯体の意匠を活かす自然な仕上がりとともに撥水持続が期待できます。
3. 酸性雨に対してコンクリート面の表面保護が期待できます。
4. ジェル状のため1～2回塗りで必要な量が塗付でき施工性に優れます。
5. 超耐候性を確保 従来の浸透性吸水防止材の期待耐用年数を大幅に伸ばすことに成功。（吸水防止効果は約15年継続します）
6. 土木学会 表面保護工法設計施工指針（案）の性能（品質）評価はオールグレードA、北海道開発局道路設計要領には塗布量0.22kg/㎡で対応可能。

アクアシール700S施工後

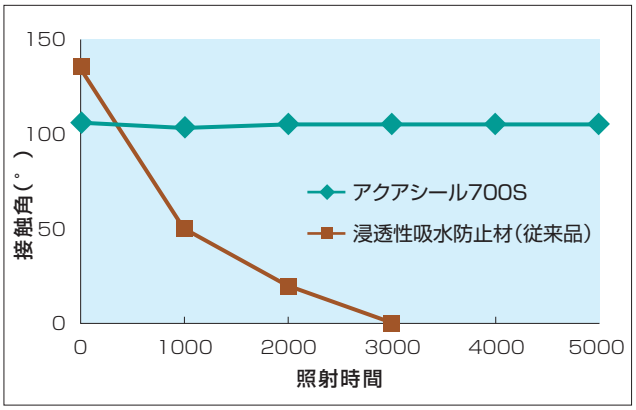
撥水状況



AQUASE

撥水持続性

促進耐候性試験（キセノン）



コンクリート保護性

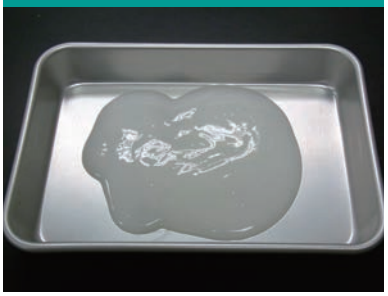
キセノン5000時間後の外観と撥水性

●アクアシール700Sは、コンクリート等の基材に含浸して吸水防止層を形成し、性能を発揮する製品です。その含浸の程度は基材、基材の表面状態により変化することがあります（補修部位等、吸込みの少ない場合は注意が必要）。また、塗布した際、稀に風合変色することがあります。これらを防ぎ機能を十分発揮させるため、事前の試し塗りによる塗布量の決定と仕上がり、効果の確認を必ず実施してください。
●アクアシール700Sは、表面撥水性に優れた材料ですが、コンクリート等基材の粗さや吸込みの程度、汚れ、塩分、藻類等の付着によっては、撥水効果が出にくいことがあります。事前の試し塗りで合わせてご確認ください。

塗布状態と乾燥後

アクアシール700Sは放射状に含浸して均等な吸水防止層を形成しますので、多少の塗りムラは気にする必要がなく、施工が容易です。

状態

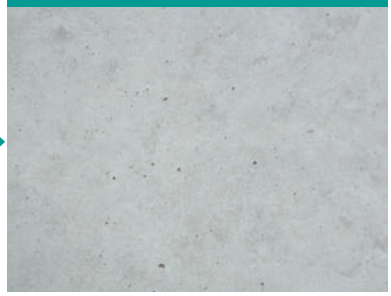


ジェル状（23℃）

塗布面

砂骨材ローラー（極細目）

乾燥後



24時間後（23℃）

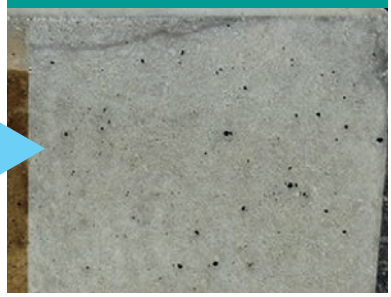
屋外暴露後の撥水イメージ

従来の浸透性吸水防止材

表層の撥水性が低下
（内部の吸水防止効果は持続）

水をかけています

アクアシール700S



表層の撥水性を維持

AL 700S

高濃度シラン系浸透性吸水防止材

アクアシール® 700S

■標準塗装仕様

適応下地･･･コンクリート　含水率:ケット水分計6%以下を推奨

工　程	使用材料	塗布量 (kg/㎡)	施工間隔 (20℃)	塗布方法
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエス、水洗いなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。			
1	アクアシール700S	0.20	1～2回 追っかけ塗り※	はけ・ローラー・スプレー

※塗布面の吸い込みが少ない場合は、0.10kg/㎡で2回塗りして下さい。表面が吸い込んだ状態になれば重ね塗りが可能です。

●ローラーで塗布する場合は、砂骨材ローラー（極細目)が有効で、ローラーをゆっくりと転がして材料を置く感覚で塗布すると規定量が付きやすくなります。既設構造物等の荒れた表面では中毛ローラーの方が有効な場合もあります。

●エアレススプレーで塗布する場合は、口径0.5～0.8mm程度、吐出圧約3MPaを目安としてください。

◎施工上の注意事項

●引火性液体ですので、火気および高温物のあるところでは使用しないでください。

●取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、耐油性保護手袋、保護眼鏡、前掛等を着用してください。塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。

●使用前に良く撹拌し、底部に沈殿物のないことを確認後、希釈せずそのまま使用してください。

●気温5℃以下、風速5m／秒以上、降雨、降雪の場合の施工は避けてください。また、施工中に降雨、降雪等にあった場合は施工を中止し、シート養生をして塗装面を保護してください。

●塗布対象面以外の箇所(植物、金属、ガラス、木材、コーキング材等)は養生等を施し、付着させないようにしてください。(固着すると全く除去できなくなる場合がありますので十分注意してください。)

●スプレー機器、ローラー、はけ等は施工部位を考慮して適切なものを使用してください。

●スプレー機器、ローラー、はけ等使用後はシンナー等で洗浄してください。

●塗布後24時間は水のかからないように養生してください。

●本品には臭気があります。施工にあたっては作業者に注意を促すとともに周辺環境にも留意してください。特に近隣の居住者には施工の前に事前の説明および了承を得るようにしてください。

※これら材料の安全な取り扱いにあたっては使用される材料に該当する製品安全データシート(SDS)を必ずご参照ください。

※記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の取り扱いを対象としており、特殊な取り扱いの場合には、新たに用途、方法に適した安全策を実施のうえ、お取り扱い願います。

■荷姿

アクアシール700S ：10kg(石油缶)

SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001（滋賀工場）

本　　社 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6288 FAX.06(6308)3618
東京支店 〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号 TEL.03(3642)8431 FAX.03(3643)5560
名古屋支店 〒452-0962 愛知県清須市春日流77番地1 TEL.052(409)8711 FAX.052(409)8716
大阪支店 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512
福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号 TEL.092(641)2025 FAX.092(641)4022
札幌営業所 〒061-3244 石狩市新港南3丁目704番地8 TEL.0133(76)6177 FAX.0133(76)6178
千葉営業所 〒270-1403 千葉県白井市河原子木戸場364番地13 TEL.047(492)1901 FAX.047(492)1903
神奈川営業所 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名2507番地10 TEL.042(764)4835 FAX.042(764)4836
滋賀営業所 〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地 TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964
姫路営業所 〒670-0073 兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号 TEL.079(299)5959 FAX.079(299)5960
広島営業所 〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目5番15号 TEL.082(277)6464 FAX.082(277)6461

本社工場 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06(6308)6281 FAX.06(6308)3512
滋賀工場 〒524-0051 滋賀県守山市三宅町561番地 TEL.077(583)2234 FAX.077(583)3964

ホームページアドレス　https://www.aquaseal.jp

製品の規格及び仕様は改良等のため予告なく変更する場合があります。

50 -1215

'23. 12. 5版 5,000 LO